



名古屋名駅ロータリークラブ  
承認：1991 年 4 月 17 日  
例会日：水曜日 12：30～  
例会場：名鉄ニューグランドホテル

会 長：小室 健次郎  
副 会 長：西川 達郎  
幹 事：長澤 正志  
クラブ会報：坪井 義之

## 第1233回例会 (和 食)

## ガバナー補佐訪問例会

宮崎ガバナー補佐、ご指導ありがとうございました。

2017年10月11日(水)  
(平成29年)晴 No.13

- ☐ 司会 笹谷俊道 会場運営委員長
- ☐ ロータリーソング「輝く理想」
- ☐ ゲスト紹介

国際ロータリー第2760地区

西名古屋分区ガバナー補佐 宮崎 薫君(名古屋東南RC)

地区筆頭副幹事 大橋昭治君(名古屋名駅RC)

西名古屋分区幹事 白木良彦君(名古屋東南RC)

西名古屋分区副幹事  
地区スタッフ

尾本和弘君(名古屋東南RC)

石黒 隆 君(名古屋名駅RC)

☐ 出席報告 会員総数86名(免除者17名)

義務者出席47名 免除者出席9名 総数56名

出席率71.79% 9月27日分修正出席率98.73%



### 会長あいさつ

小室健次郎会長

本日は宮崎薫ガバナー補佐、  
白木良彦分区幹事、尾本和弘分  
区副幹事、ようこそおいで下さ  
いました。宮崎ガバナー補佐に

は、この後の講話とクラブアセンブリーでのご指導  
を宜しく願います。また、当クラブ会員で地区  
副幹事の大橋昭治君と地区スタッフの石黒隆君、西  
名古屋分区の全クラブで訪問、お疲れ様でした。

本日お越し頂いた宮崎君、白木君、尾本君は東南  
RCの男声合唱団メール・アカンターレのメンバー  
で、今年6月、びわ湖ホールでの全日本RC親睦合  
唱祭では、「さらば青春」を素晴らしいハーモニーで  
聞かせて頂きました。そこで本日は、びわ湖ホール  
で一緒に歌いました当クラブの男声合唱団コール・  
カメリアの紹介をさせていただきます。

創立10周年を機に組織され、メンバーはOBを含  
め約10名です。練習は月に2回、土・日の午後に行  
い、春と秋には合宿で鍛えています。メール・アカ  
ンターレの皆様も同じかと存じますが、練習後に酒  
と共に語りあう喜びが持続の秘訣です。

メール・アカンターレのような重厚なハーモニー

を目指し、日夜練習に励んでいます。一番の悩みは  
メンバーの不足です。我と思わん方はコール・カメ  
リアに入会して頂きますようお願いいたします。

☐ 幹事報告 長澤正志幹事

(1)いよいよ今週末10月14日(土)は、例会変更による  
WFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)での例  
会です。場所は、錦通からテレビ塔方向に向かっ  
た地下B1のパティオです。当日は10時からオー  
プンセレモニーがあり、例会は11時30分からで  
す。例会後、コスモスプロジェクトの一環で、コ  
スモスの種を配布します。雨天決行です。例会変  
更に伴い、来週10月18日(水)の例会はありません。

(2)10月25日(水)は神野ガバナー公式訪問日で、夜間  
に例会変更されます。例会前の16時から会長幹事  
懇談会を開催します。例会は17時から18時で、  
18時15分から20時まで懇親会を行います。

☐ 「ロータリーの友 10月号」の紹介

クラブ情報委員会 萱垣 建委員

10月号には特集が2つあり、今全世界的な課題に  
なっている難民問題と高山中央RCの紹介です。

「NEW GENERATION」には、元ローターアク  
ターの深谷元君が寄稿しています。当クラブが提唱  
している名古屋中央RACの会長・幹事を務められ  
た方で、早川さんが寄稿を呼びかけたそうです。

### 10月は経済と地域社会の発展月間／米山月間／名駅RC秋の健康感謝月間です

#### < 例会開催予定 >

◇第1235回10月25日(水) 例会変更

神野ガバナー公式訪問日

【例会前16:30～】ガバナー会長幹事懇談会

(三役・会長エレクト・副幹事出席)

例会17:00～ 懇親会18:15～

◇第1236回11月1日(水) 通常例会 (立食)

誕生日・結婚記念日祝福

【例会後】臨時総会、第4回理事会

10月18日(水)の例会はありません(WFFへ変更のため)

## □RYLAセミナー参加者募集のご案内

青少年奉仕委員会

鈴木康代委員長

18～29歳までの方を対象にしたRYLAセミナーが来年3月24日(土)～25日(日)、1泊2日で全トヨタ労連研修センターにて開催されます。当クラブからも最低2名に参加して頂きたいと思います。12月が登録締切です。お知り合いや会社の中にこれという方がおられましたら私までご連絡下さい。

### ガバナー補佐講話



西名古屋分区ガバナー補佐  
宮崎 薫君

今日はガバナーの所属クラブで、ガバナー補佐訪問の最終日です。

RIのイアン・ライズリーさんの方針は「ロータリー：変化をもたらす」、英語は「Rotary: Making a Difference」です。これをどう解釈すればいいのかなと思っていた時、こんな記事を見ました。7月11日付の日経新聞夕刊「あすへの話題」に載っていた、社会学者・橋爪大三郎さんの「星を投げる人」というコラムです。

橋爪さんがアメリカの教会の説教で聞いた話です。海岸に沢山のヒトデが打ち上げられていて、それを一生懸命海に投げ返している少年がいたそうです。ヒトデは沢山いるから何の足しにもならない。なぜそんなことをしているかと尋ねると、少年は「いや、海に返されたヒトデにとっては大きな違いだ」と言って、またヒトデを拾って海に投げ返していたそうです。何もしなければNo Differenceです。しかし、海に投げ返されたヒトデはそれで救われたのですから、Making a Differenceです。要は、どんな小さなことでもまずは行動しましょうということだと私は理解しました。

RIの戦略的優先事項は3つあります。「①クラブサポートの強化」は、会員増強に尽きます。「②人道的奉仕の重点化」では、持続可能であることが不可欠です。井戸を掘るだけでなく、その地域の人々がその井戸を維持して修繕できるまで見守って欲しいということです。「③公共イメージと認知度の向上」では、ロータリーファミリーや協力パートナー・団体と一緒に奉仕活動を行うことが重要です。

神野ガバナーの方針は「今日からのロータリーを楽しもう！」です。奉仕活動に参加して、行動してこそ楽しみを味わうことが出来るのだと思います。

地区ビジョンは「10年後20年後も地区の輝きが持続可能であること」です。地区はこのビジョン達成のために、地区戦略委員会の充実、地区研修委員会の見直しと強化をしたいと仰っています。

行動指針として神野ガバナーは5項目挙げておられますが、特に重点として2つ選ばせて頂きました。

「①クラブ中期計画策定のためのクラブ戦略委員会の設置」は、各クラブの特徴を生かしながら、クラブの目指す方向を明確にしていこうということです。創立時の原点を確認し、どう変化してきたか、現状

はどうかを分析し、長期計画を策定することです。また、昨年の規定審議会の変更でクラブの多様性と柔軟性が認められる中、細則の見直しも重要な課題です。そしてもう1つは「④ロータリーファミリーとの連携強化」です。特に若い方たちとの連携が重要で、その典型がWFFです。この2つをしっかりとやれば、5項目全てが達成できると思います。この神野ガバナーの方針に沿って、まずは行動しましょう、まず一歩を踏み出しましょう、ということです。

あとはお願い事項ですが、今、地区の10年史を作っております。作成の協力と購入をお願いします。

地区大会は名古屋大須RCのホストで開催されます。また、来年6月23日(土)～27日(水)のカナダ・トロントでの国際大会へもご参加をお願いします。

My Rotary 登録は50%が目標ですが、名駅RCは60%ということで、非常に感謝しております。

分区内の特別事業である東山の「桜の回廊」計画は、第1回植樹が来年3月11日(日)に執り行われます。

WFFは西名古屋分区ブースに是非お寄り下さい。また、企業協賛のご協力ありがとうございました。

最後に、IMは来年2月21日(水)に開催します。ホストは我々東南RCです。心を1つにして頑張っていけますので、ご参加をお願いします。

### ガバナー補佐会長幹事懇談会

例会に先立ち、宮崎ガバナー補佐、大橋地区副幹事、白木分区幹事、尾本分区副幹事、石黒地区スタッフと、当クラブの三役、会長エレクト、副幹事により懇談会が行われ、有益なアドバイスを頂きました。



### ニコボックス

- 西名古屋分区最後のガバナー補佐訪問となります。宜しくお願ひ致します。(名古屋東南RC ガバナー補佐 宮崎 薫君、分区幹事 白木良彦君、分区副幹事 尾本和弘君)
- ガバナー補佐 宮崎 薫君、分区幹事 白木良彦君、分区副幹事 尾本和弘君、本日はご指導宜しくお願ひ致します。(小室健次郎君)
- 宮崎ガバナー補佐、地区役員の皆様、本日はありがとうございます。(米坂みよ古さん)
- 宮崎ガバナー補佐はじめ、地区役員の皆様、本日はありがとうございます。(西川達郎君)
- 宮崎ガバナー補佐、白木分区幹事、尾本分区副幹事、ようこそ名駅RCへ!! (石黒 隆君、大橋昭治君)
- おかげ様でアイセイ社は創業77周年を迎えました。「愛と誠」の看板作りから始め、永い間のお引き立てに感謝致します。これからも心を込めた物づくりに精進します。(深澤良介君)
- 宮崎ガバナー補佐をお迎えして。(清水順二君)
- 配偶者誕生日。お花が届き、喜んでいました。ありがとうございます。(上田和志君)
- 健康に感謝して。ただいま右足剥離骨折中です。(恒川和男君)
- 健康に感謝して。(11名)
- その他、配偶者誕生日の方1名、結婚記念日の方1名よりご協力頂きました。

2017-18年度ガバナー補佐訪問  
クラブアセンブリー報告

○長澤正志幹事(司会進行) ただいまからクラブアセンブリーを始めさせて頂く。各委員会の活動状況、活動計画、現状の進捗等を順次ご報告頂き、続いて宮崎ガバナー補佐からコメントを頂戴したい。

○西川達郎クラブ奉仕委員長 クラブ奉仕委員会のメンバーは全員、クラブの委員会の委員長だ。今年度は神野ガバナー年度でもあり、小室会長の掲げられたRI会長賞、ガバナー賞の受賞を達成すべく、各委員会が着々と奉仕活動を行って頂いている。また委員会間の連携がスムーズに進むように、私自身も各委員会には必ず出席するよう努めている。

○齋藤孝一出席・ニコボックス委員長 出席に関しては、メイクアップを含め100%が目標だ。欠席した方にはメイクアップの督促を行っている。現在までの出席率は、70%台は切れていないがあまり芳しくない。ニコボックスは会員1人3万円以上のご芳志をお願いしている。年度の25%が経過した先週末で目標の達成率は約35%となっている。

○寺島洋治会員組織委員長 会員組織委員会では、主に会員増強、新入会員のサポート、会員の退会防止に努めている。会員数は期初に78名だったが、9名の入会と1名の転勤による退会があり、純増8名だ。藤井直前会長のご尽力で、7月に多くの方に入会して頂き感謝している。更に女性会員の純増2名を目指すなど、今後も会員増強を図りたい。

○清水順二会員組織副委員長(R情報担当) 名駅地区にある当クラブの特色で、転勤に伴う入退会が多い。時には年間20名程新入会員が入る。ロータリー情報では、新入会員への入会説明をしっかり行いたい。所属委員長がゴールデンバードとなり、入会から3ヶ月、新入会員のお世話をする。「新入会員を囲む会」を年2回開催しており、今月30日にも行う。

○小野沢透クラブ情報委員長 クラブの内外、特にクラブ外に積極的に情報発信を行いたい。対内的にはウィークリーレポートを通じて会員間の情報を共有する。対外的には、名駅RCの独自の社会貢献事業である名駅新能や椿賞、コール・カメリアの慰問などを各委員会と共同して発信をしたい。My Rotaryの登録は今60%だが、もっと増やしたい。

○高橋 元親睦活動・家族委員長 積極的にあいさつをし、親しまれる例会を心がけている。月初には、会員とその配偶者の誕生日をお祝いしている。お酒が入って懇親を深めるため夜間例会を重視し、8月のビアパーティ、12月の家族クリスマス会ほか、神野ガバナー公式訪問も夜間例会にした。最終例会は国際大会と重なり、海外と国内で夜間例会を行う。

○笹谷俊道SAA・会場運営委員長 楽しく親睦を深める中にも、秩序ある例会運営に努めている。会場運営担当副委員長は遠藤君。司会者、備品・PC担当は輪番制だ。メンバーの連携が非常にスムーズで、委員長としてありがたい。プログラム担当副委員長は坂田君。月初の例会は立食として原則卓話

行わず、盛り沢山の美味しい食事を楽しんでいる。

○岩崎光記ソングリーダー副委員長 今日宮崎ガバナー補佐を「Welcome to Meieki!」で歓迎したが、歌を歌って会員の一体感を高めている。我々の合唱団コール・カメリアは、クリスマス例会や夜間例会、福祉施設への慰問のほか、今年度は神野ガバナー年度で地区大会や各種行事に出演するので、その協力をしていく。東日本大震災チャリティコンサートへの参加と義援金の募金活動等も行う。

○山本浩幸国際奉仕委員長 来年6月24日(日)のトロントでのガバナーナイトに向け、今動いている。当クラブの会員86名のうち、今のところ16名の参加を確認している。40名を目指して、今後は未回答、未定の方に個別に働きかけ、参加者を増やしていきたい。また、6月24日までそれほど時間がないので、スケジュールや旅行詳細等を詰めていきたい。

●宮崎 薫ガバナー補佐 非常にしっかりやられていて、あまり言うことはない。出席・ニコボックス委員会は、昨年度のホームクラブ出席率80.17%、メイクアップ後の出席率98.83%は素晴らしい。ニコボックスの1人年間3万円は平均的だろう。ニコボックスの使い道は、クラブによっては運営やクラブ事業に回されることもあるが、ほとんどが椿賞と積立ということで、有効にお使いになっている。

クラブ情報のMy Rotary登録率60%は立派だ。地区全体で50%を超えているのは8クラブだけだ。今日の例会でも「ロータリーの友」の紹介をされていたが、記事の内容を発表されるのは良いことだ。

ソングリーダー委員会は、コール・カメリアが慰問に行かれているが、我々のメール・アカンターレも色々なところに歌いに行っていた。しかし男ばかりなのであまり喜ばれず、4~5年で途絶えてしまった。コール・カメリアが良いのは、高校生と一緒に歌っていることだ。若い人たちと一緒に奉仕活動を実践するという工夫がうまくなされている。

国際奉仕は、トロントの国際大会の参加者は40名が目標だと聞いたが、現在の20名程なら立派だ。

●大橋昭治地区副幹事 会員増強は、今まで後任を出してもらうなど、やや受け身が多かった。攻めの会員増強をして欲しい。名駅地区はチャンスだ。さしまライブに新しい会社が沢山入っている。会員の中にお知り合いのいる人はいないか。新たに会員を獲得する努力をして欲しい。名駅くらの地域なら、100名は会員がいなければいけないと思う。3桁と2桁ではクラブの力とモチベーションも違う。

出席については、名駅RCは他のクラブに比べて出席免除の比率が非常に高い。皆さん出席免除にせず、健康でいつまでも出席して欲しい。



○**両角國男職業奉仕委員長** 職業奉仕は、職業を通じて社会に奉仕することだと言われるが、なかなか難しい。今年度の職場見学会は、私の前任地の赤十字病院にした。国際奉仕の面も、災害救援や教育の面もあり、職業をもっと広くとらえる機会として選んだ。また、これまでは職場見学会をしてそれで終わりだったが、今年度は職場見学会の後に例会でフィードバックをする場を頂こうと考えている。

○**早川敏江社会奉仕委員長** 自ら汗をかいて行動するのが方針だ。今年度、名古屋市内25RC社会奉仕委員会で西名古屋分区の大規模事業として、私どものコスモスプロジェクトが選ばれた。来年6月10日(日)に、(社)中川運河キャナルアートの方たちと共に、運河の清掃とコスモスの種蒔きをする。今年度のWFFでは、ロータリーファミリーなどと一緒にコスモスの種を一般市民の方に配布する。WFFではその他、会員12名から古本の提供も頂いた。

○**大川 宏椿賞委員長** 椿賞は、「名駅から世界へ」という基本理念に沿い、地域社会や地域文化の向上に努力している方を表彰している。9~12月に会員から候補者を推薦して頂き、4月の創立記念日に表彰する。椿賞候補の推薦は名駅RC会員の権利だ。椿賞にふさわしい立派な方を推薦して頂きたい。今月もう一度例会で候補者推薦をお願いしたい。

○**清水順二新能委員長** 毎年7月最終日曜日に開催する名駅新能と全国学生能楽コンクールの会場運営ははじめ関連する色々な支援活動を行う。今年7月の名駅新能には、パストガバナー、名古屋の東西のガバナー補佐をお招きし、新たな取り組みを始めた。来年は全国学生能楽コンクールが第10回を迎え、地区の補助金申請をしようと準備を進めている。

○**秋田和美R財団・米山記念奨学会副委員長** R財団は、本年度は特別年度として年次基金1人150ドル、ポリオプラス30ドル、計180ドルを最低目標として会員にご協力をお願いしている。11月の財団月間には、財団の目的と使命をご理解頂くPR活動に努めたい。米山記念奨学会は、本年度はウズベキスタンのドストン君を米山奨学生として支援した。

○**鈴木康代青少年奉仕委員長** 名古屋中央RACの例会に月2回、私ともう1名が必ず出席している。まだ3~4ヶ月なので、気になる点があってもどの場でどうやって意見を言うか悩んでいる。青少年奉仕はクラブの部門として分かりやすいが、会員に存在意義や内容を理解してもらい、ご協力頂くのは難しい。RYLAセミナーへの会員の協力を願いたい。

○**長澤正志戦略委員** 戦略委員会は、クラブの5年10年先を見据えて中長期計画を立て、活気あるクラブにするのが目標だ。メンバーは10名で、委員会をこれまでに5回開いた。近く全ての会員にアンケートをお願いし、クラブの現状把握と、強み・弱みの調査を行う予定だ。それを年内か1月までにまとめ、その後の方向性を検討していきたい。

●**宮崎 薫ガバナー補佐** 職業奉仕は、私は足元の一番身近なところからしっかりやるのが基本かと思う。まずは自分の仕事、そして自分の会社、地域

社会へ広げていく。自分の仕事をしっかりしなければ利益も出ないし、尊敬もされない。名駅RCは毎年、鉄道警察隊と中村消防署を顕彰されている。そうした地域に密着した奉仕活動は素晴らしい。

椿賞については、先程の懇談会でも色々お聞きした。候補者は名駅テリトリーに絞っているのか？(大川委員長：もう少し広く、名古屋市と名古屋市郊外で考えている)。椿賞委員会や新能委員会はクラブの特徴であり、継続性の点でも非常に立派だ。

青少年奉仕だが、提唱する名古屋中央RACの会員は何人？(鈴木委員長：会員は12~13名で、出席するのは毎回6名程)。ちょっと少ない。名駅、みなと、丸の内が提唱クラブなら20~30名は欲しい。我々は熱田RACを4クラブで提唱している。最初はロータリアンの会社から出向させることが多かったが、少し増えると友達などを呼んで、その比率は減ってくる。まずはそうやって会員を増やし、活動を充実させるバックアップをしてあげて欲しい。

●**尾本和弘分区副幹事** 私は地区のホームページを最初に立ち上げた時から担当している。RI会長も公共イメージ向上を唱えているが、各クラブはPRが下手だと思う。椿賞やコール・カメラの慰問が新聞に載っていても、地区の84クラブの間で情報交換が出来ていない。あるクラブが良いことをしても、県内のロータリアンが知らないことが多い。そこで、地区のホームページ上に、何でも情報が発信できるホームページを作った。しかし、それをクラブ情報委員会の委員長会議でお話をしても、情報が全然上がってこない。ガバナー事務所に情報を送って頂ければ、数日内には載せるようにするので、是非地区のホームページをご活用頂きたい。

○**長澤正志幹事** 最後に、入会3年未満の会員に一言ずつお願いしたい。

○**上田和志君** 入会2年目だが、今年度は地区スタッフを仰せつかり11クラブのアセンブリーに出させて頂いたので、昨年よりもよく理解できた。

○**寺本直樹君** 私も入会2年目で、昨年度はニコボックスをやらせてもらった。今年度は親睦活動・家族委員会になったので、新たな視点で頑張りたい。

○**中村 修君** 会員組織委員会で会員増強担当副委員長を仰せつかった。空中戦、地上戦、あの手この手で会員増強に努めるので、ご指導をお願いしたい。

○**山田晃也君** 入会7ヶ月目だが、本日はとても勉強になった。積極的に色々な会やイベントに参加し、少しずつロータリーのことを学んでいるところだ。

○**前田 要君** 53~54歳という同じ位の世代の人が企業の中核になるようになってきたので、自分も使命感をもって会員増強に頑張っていきたい。

○**高橋伴和君** 親父も弟も大阪のロータリーでお世話になっていたが、何をしていたか知らなかった。用語とお名前とお顔がだんだん分かってきた。

○**寺西英宏君** 社会奉仕の所属だが、私は自社で毎年2回、地元の小学生を集めてそれに関連する会を催しており、社会奉仕にもスムーズに入っていた。

○**長澤正志幹事** ありがとうございました。